

大豆由来ホスファチジルコリン

Cat. No. EXTZ-912

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

大豆由来ホスファチジルコリンは、大豆レシチンから分離・精製される主要なリン脂質であり、淡黄色～褐色のワックス状粉末または顆粒として得られる。各分子は、主としてリノール酸およびパルミチン酸でエステル化されたグリセロール骨格と、ホスホコリンの頭部基から構成され、強い両親媒性および乳化特性を示す。本品は生体膜の必須構造脂質であり、天然由来乳化剤としても最も重要なものの一つである。栄養分野では、大豆ホスファチジルコリンはコリンの主要供給源であり、肝機能および脳機能の健康維持を目的としたサプリメントや機能性食品に使用される。化粧品分野では、エモリエント、皮膚コンディショニング剤として作用し、先進的な送達システムに用いられるリポソーム形成脂質としても利用される。医薬品製剤技術においては、リポソーム製剤およびエマルジョン型ドラッグデリバリーシステムの中核となるリン脂質である。

用途

食品、化粧品、医薬品

製品情報

由来

大豆レシチン

外形

淡黄色～褐色のワックス状粉末

形態

粉末

溶解度

エタノールおよび油脂に可溶であり、水中では分散してリポソーム構造を形成する。